

令和4年度白神山地世界遺産地域及び周辺部における事業計画・実績（暫定）

機関名 東北地方環境事務所

番号	事業名	事業概要（目的・方法・実施内容等）	事業主体 （窓口）	備考
1	巡視業務 （自然環境保全地域 及び鳥獣保護区）	<p><目的> 自然環境や鳥獣の生息状況の把握、マナー指導、違法行為等の確認、施設の現状確認や簡易な補修。</p> <p><実施内容> 自然環境保全地域：2者との請負契約による巡視。（111人日予定） 国指定鳥獣保護区：鳥獣保護区管理員による巡視。（青森県側1名30人日、秋田県側1名22人日）</p> <p><実績（暫定）> 各地の林道閉鎖の影響を受け、巡視範囲が限定された。また、到達困難な巡視ルートについては実施できなかった。</p>	東北地方環境事務所	
2	入山者数調査	<p><目的> 世界遺産地域及びその周辺地域の利用者数の把握。</p> <p><実施内容> 入山者数カウンターを主要登山道12箇所に設置。5月から11月まで計測。</p> <p><実績（暫定）> 道路閉鎖の影響を受け、計測期間は例年より短縮した。崩山登山口のカウンターは8月の豪雨の際に流失したため、7月までの計測となった。</p>	東北地方環境事務所	
3	気象観測調査	<p><目的> 世界遺産地域の自然環境の基礎情報である気象データの継続的把握。</p> <p><実施内容> 西目屋館、二ツ森、櫛石山の観測施設により通年の気象データ（温度、雨量、日射、積雪、風向風速、湿度、地温）を測定。</p> <p><実績（暫定）> 7月、9月～11月に施設のメンテナンスを実施した。櫛石山観測塔の太陽光パネルが損壊し、8～9月以降、各種データが欠損した。</p>	東北地方環境事務所	
4	ブナ林モニタリング 調査	<p><目的> 世界遺産地域のブナ林生態系の森林動態の把握。</p> <p><実施内容> 研究者及びボランティアとの協働。櫛石山周辺の3サイトにて、リター調査、毎木調査、低木調査、実生・ササ調査を実施。</p> <p><実績（暫定）> 林道閉鎖の影響を受け、8月～10月の間、リター回収を実施できなかった。また、9月に予定していた毎木・低木・ササ・実生調査は実施できなかった。回収時にはリタートラップの倒伏や、微気象計測機の紛失がみられた。</p>	東北地方環境事務所・ 白神山地ブナ林モニタ リング調査会協働	

番号	事業名	事業概要（目的・方法・実施内容等）	事業主体（窓口）	備考
5	中・大型哺乳類調査	<p><目的> 世界遺産地域及び周辺地域における中・大型哺乳類の生息状況の把握。ニホンジカやイノシシ、アライグマ等の侵入状況の把握。</p> <p><実施内容> 自動撮影カメラを世界遺産地域及び周辺地域に18台設置。4月から11月まで実施。</p> <p><実績（暫定）> 現在までのデータ解析分についてはニホンジカ・イノシシの撮影はなかった。外来種はハクビシンが4地点で確認された。</p>	東北地方環境事務所	
6	ニホンジカ対策	<p><目的> 世界遺産地域及び周辺地域におけるニホンジカの生息・定着状況の把握、植生への影響の把握。</p> <p><実施内容> ①鳴き声を録音する録音機を設置し、生息・定着状況を調査。（17箇所） ②ニホンジカの影響を受けやすい植生や希少植生等について、モニタリングを行う。 ③一般からの目撃情報を収集する他、関係機関の確認情報等を集約・共有する。 ④白神山地周辺樹林地におけるシカの食痕の分布状況を調査。 ⑤シカ類の食痕が確認された特定植物群落で自動撮影カメラを用い調査。</p> <p><実績（暫定）> ①9月～11月に録音機を設置し、データ回収を行った。回収したデータは解析中。録音機に併設したセンサーカメラで4箇所10件ニホンジカが撮影された。 ②10区間においてルートセンサスを実施した。また特定植物群落11群落について、植生調査を行い、シカ類の食痕の有無を確認した。 ③現在とりまとめ中。 ④白神山地周辺地域の約290地点でシカ類の食痕調査を実施した。 ⑤白神岳山頂付近および天狗峠付近にてセンサーカメラを設置し撮影を行った。</p>	東北地方環境事務所	
7	天狗岳巡視管理歩道の管理	<p><目的> 巡視管理歩道として必要最小限の整備を行う。</p> <p><実施内容> 刈り払い等の実施。</p> <p><実績（暫定）> 白神ライン通行止めのため、刈り払い等実施できず。</p>	東北地方環境事務所	
8	白神山地世界遺産センターの管理運営	<p><西目屋館> 白神山地における研究や環境教育活動の支援として、施設の提供や備品の貸出を行う。</p> <p><藤里館> 施設展示や白神山地自然アドバイザーを通じて白神山地の自然情報を発信する。 白神山地世界遺産センター（藤里館）活動協議会主催によるみどりの日自然観察会の実施。</p> <p>R4年度に改修工事を実施。</p> <p><実績（暫定）> 西目屋館では環境教育活動への備品の貸出しを実施。 藤里館では5/4にみどりの日自然観察会を実施（参加者18名）。</p>	西目屋館：東北地方環境事務所 藤里館：白神山地世界遺産センター（藤里館）活動協議会	

令和3年度におけるニホンジカの生息状況

1. ニホンジカ目撃情報の整理

ニホンジカ対策の基礎データとして、ニホンジカ目撃情報（一般からの通報、自動撮影カメラ等による撮影情報）を整理しました。令和3年度は白神山地周辺において計67件70頭の見撃がありました。

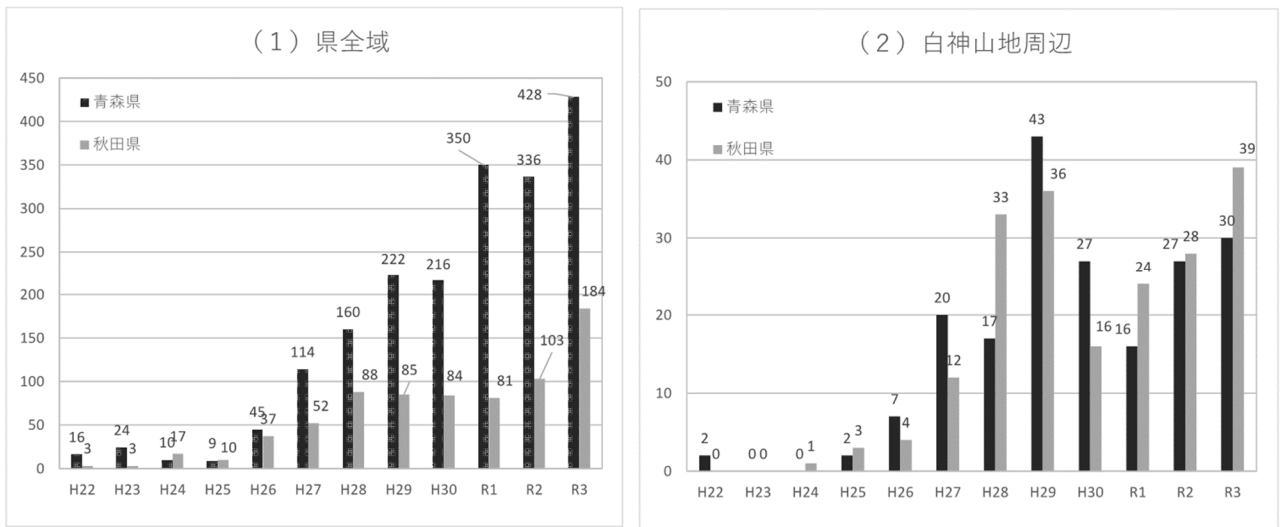
表1 ニホンジカの見撃件数および頭数（令和4年3月31日時点）

	全域		白神山地周辺※	
	件数	頭数	件数	頭数
青森県	334 (290)	428 (382)	28 (24)	30 (27)
秋田県	149 (85)	184 (103)	39 (23)	40 (28)

() 内の数値はR2年度年間総数

※白神山地周辺…青森県鱒ヶ沢町、西目屋村、深浦町、秋田県能代市、八峰町、藤里町の範囲（弘前市の一部も含む）

図1 ニホンジカ目撃頭数の年度別推移



関係機関において5～11月（一部のカメラは3月まで設置した。）に合計123台のカメラを設置しました。

表2 自動撮影カメラ設置台数

実施機関			台数
環境省	東北地方環境事務所	西目屋自然保護官事務所	26
林野庁	東北森林管理局	津軽白神森林生態系保全センター	47
		藤里森林生態系保全センター	34
青森県			16
合計			123

ニホンジカ目撃情報のうち、自動撮影カメラ等により写真が撮影され、ニホンジカであることが明確な情報を以下に整理しました。

表3 写真・死体を伴う情報の件数

区分	機関	件数
自動撮影カメラ	環境省	1
	林野庁	50
捕獲	西目屋村	2
	深浦町	1
死亡個体	深浦町	1
目撃撮影（写真撮影あり）		1
合計		56

※同一個体が撮影された場合でも、撮影時間・場所が異なる場合は別個体として計上しています。

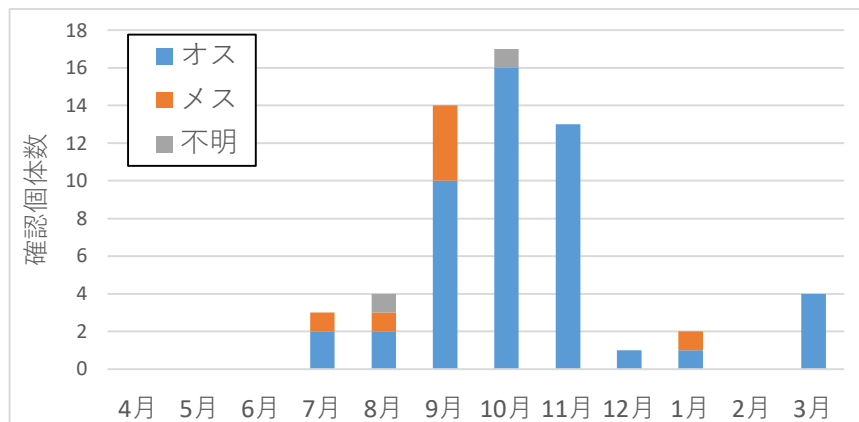


図2 令和3年度 月別確認個体数

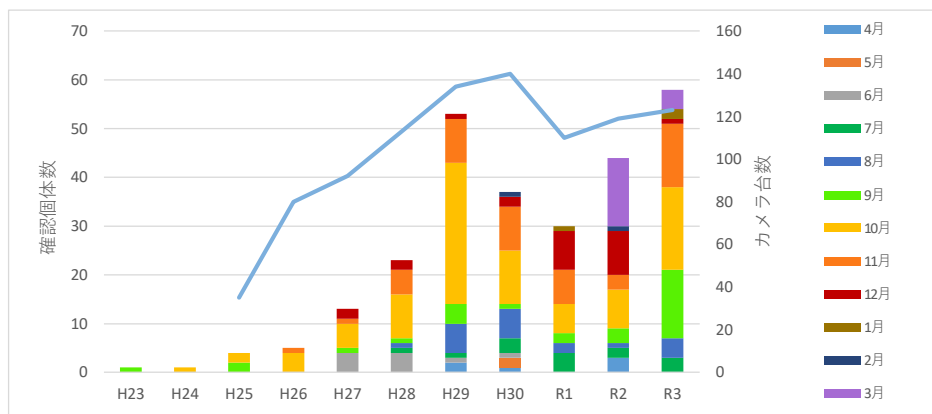


図3 H23～R3年度 自動撮影カメラ設置台数と月別確認個体数の推移

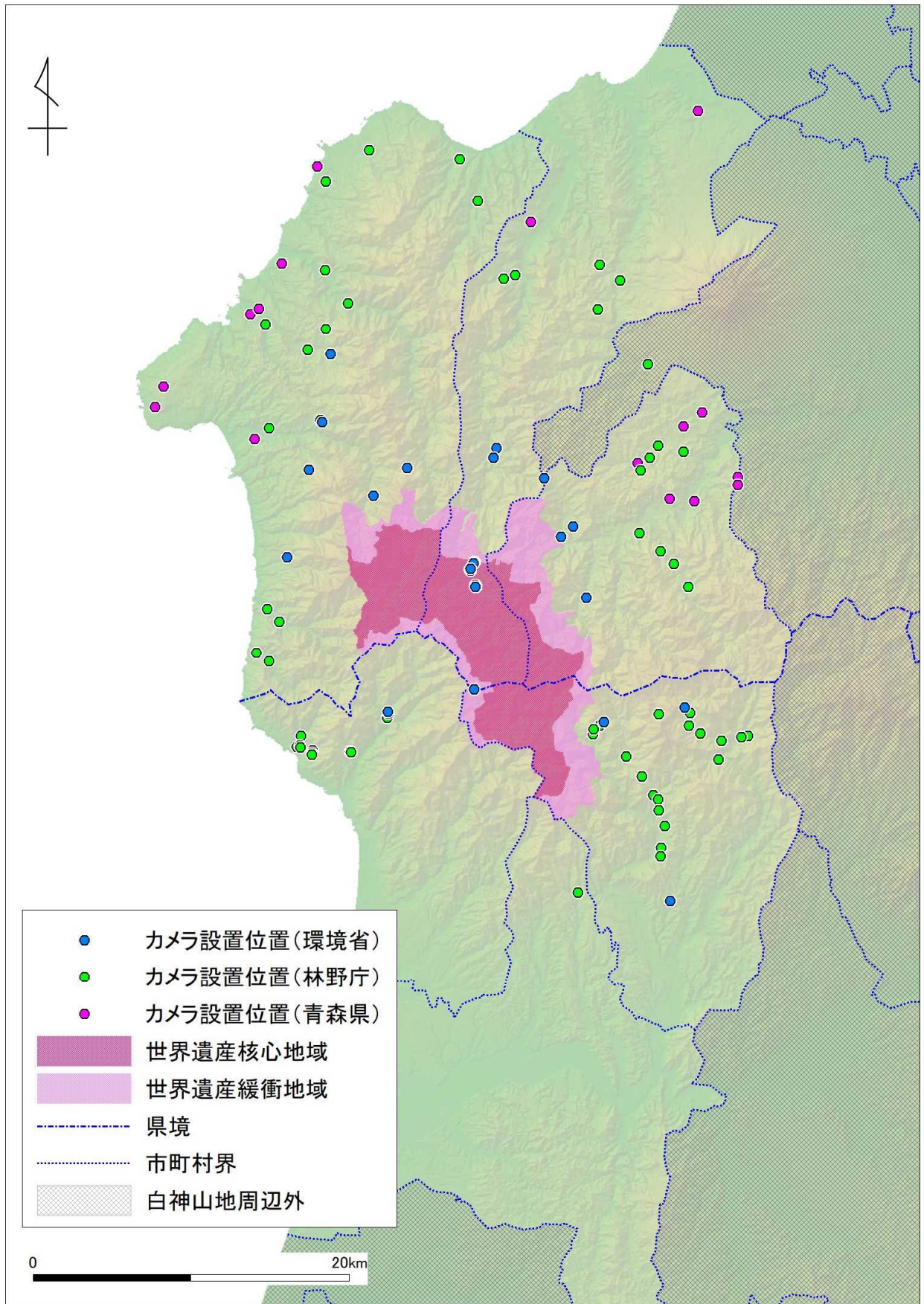


図4 自動撮影カメラ設置位置図

表4 写真を伴うニホンジカの確認情報一覧

No	捕獲目撃等	機関	日付	場所	個体数	性別	
1	自動撮影カメラ	林野庁	7/10	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
2			7/13	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
3			7/26	秋田県八峰町大字八森	1	メス	
4			8/17	秋田県藤里町大字太良	2	メス・不明	
5			8/17	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
6			8/26	青森県深浦町大字岩崎	1	オス	
7			9/1	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
8			9/4	秋田県八峰町大字八森	1	メス	
9			9/6	秋田県八峰町大字八森	1	メス	
10			9/13	秋田県能代市大字梅内	1	オス	
11			9/21	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
12			9/23	青森県深浦町大字風合瀬	1	オス	
13			9/23	青森県弘前市大字常磐野	1	オス	
14			9/26	青森県深浦町大字深浦	1	オス	
15			9/29	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
16			9/29	青森県深浦町大字深浦	1	オス	
17			9/30	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
18			9/30	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
19	目撃撮影×2 (うち1頭捕獲)	西目屋村	9/30	青森県西目屋村大字白沢	2	メス	
20	自動撮影カメラ	林野庁	10/2	青森県深浦町大字深浦	1	オス	
21			10/2	青森県深浦町大字深浦	1	オス	
22			10/3	秋田県八峰町大字八森	1	不明	
23	目撃撮影	西目屋村	10/7	青森県西目屋村大字大秋字都谷森	1	オス	
24	自動撮影カメラ	林野庁	10/9	青森県弘前市大字常磐野	1	オス	
25			10/9	秋田県藤里町大字粕毛	1	オス	
26			10/10	秋田県藤里町大字太良	1	オス	
27			10/11	青森県鱒ヶ沢町大字松代町	1	オス	
28			10/14	青森県鱒ヶ沢町大字松代町	1	オス	
29	捕獲	西目屋村	10/15	青森県西目屋村大字大秋字都谷森	1	オス	
30	自動撮影カメラ	林野庁	10/17	青森県深浦町大字追良瀬	1	オス	
31			10/18	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
32			10/20	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
33			10/21	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
34			10/23	秋田県藤里町大字粕毛	1	オス	
35			10/23	秋田県藤里町大字粕毛	1	オス	
36			10/24	青森県西目屋村大字川原平	1	オス	
37			11/2	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
38			11/2	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
39			11/6	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
40			環境省	11/7	青森県深浦町大字岩崎	1	オス
41			林野庁	11/8	青森県深浦町大字深浦	1	オス
42				11/10	秋田県八峰町大字八森	1	オス
43		11/14		青森県弘前市大字常磐野	1	オス	
44		11/14		秋田県八峰町大字八森	1	オス	
45		11/14		秋田県八峰町大字八森	1	オス	
46		11/18		青森県西目屋村大字川原平	1	オス	
47		11/21		秋田県八峰町大字八森	1	オス	
48	11/21	秋田県八峰町大字八森		1	オス		
49	捕獲	深浦町	11/22	青森県深浦町大字沢辺	1	オス	
50	自動撮影カメラ	林野庁	12/14	青森県深浦町大字深浦	1	オス	
51			1/6	青森県深浦町大字深浦	1	メス	
52			1/18	青森県深浦町大字深浦	1	オス	
53			3/15	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
54			3/16	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
55			3/16	秋田県八峰町大字八森	1	オス	
56	死亡個体 (ロードキル)	深浦町	3/17	青森県深浦町大字広戸	1	オス	

白神山地周辺におけるニホンジカ確認地点(令和4年3月31日現在)

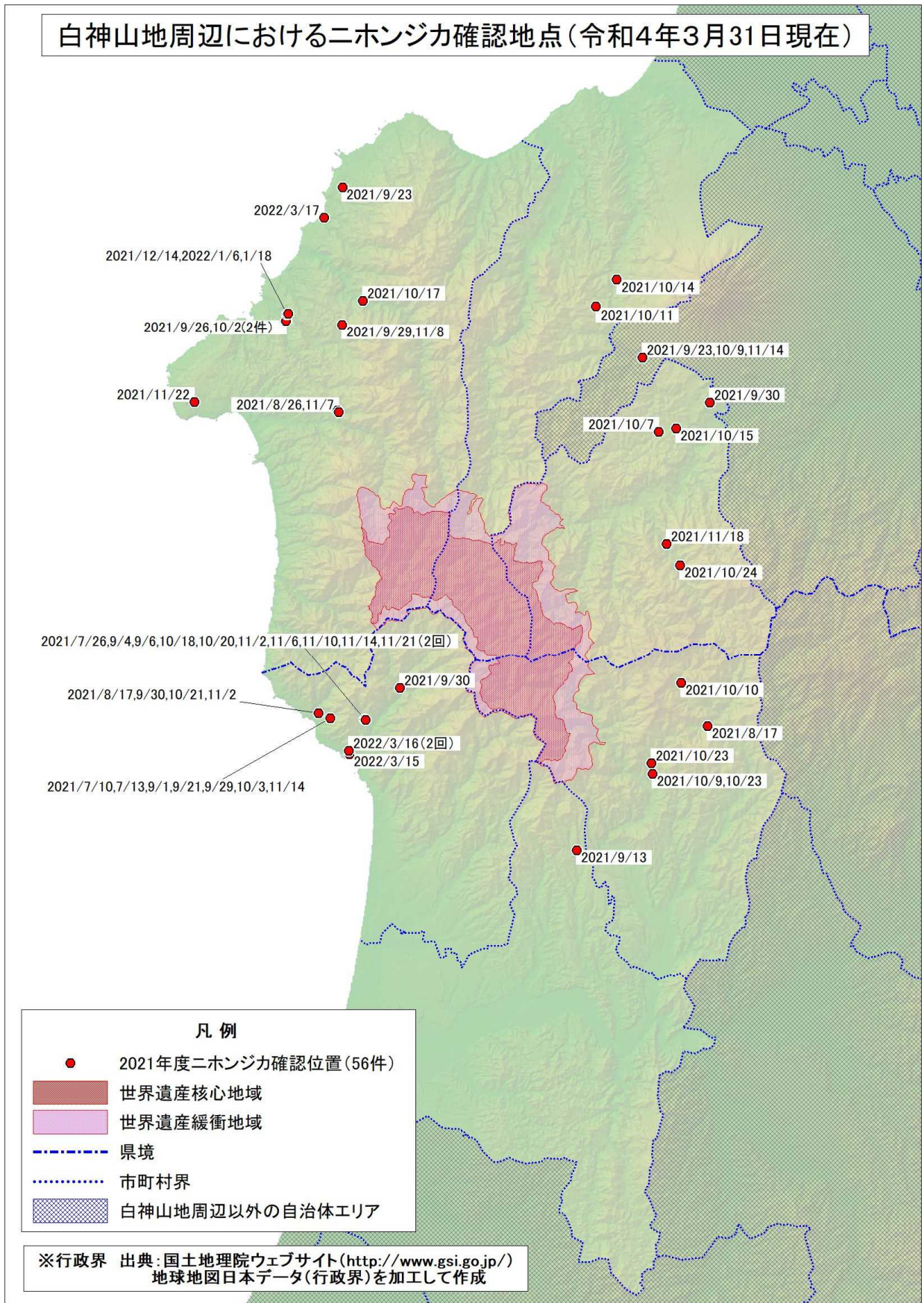


図5 令和3年度 白神山地周辺におけるニホンジカ確認地点(令和4年3月31日現在)

2. 糞・食痕識別調査

ニホンジカの可能性のある糞、食痕及び毛等について、11 サンプルを採取し分析を行いました
が、ニホンジカと判定されたサンプルはありませんでした。

3. 咆哮調査

ニホンジカのオスは繁殖期に縄張りを主張したり、メスへの呼びかけとして咆哮することが知
られています。ニホンジカの生息状況把握を目的として、録音機を用いた咆哮調査を実施しました。
緩衝地域 1 地点、周辺地域 15 地点で調査を実施し、そのうち 4 地点で咆哮が録音されました。

表 5 咆哮調査の概要

No	市町村	地点名	世界遺産 地域	設置期間		咆哮 の有無	咆哮 回数	備考
				設置 日	回収日			
1	深浦町	吾妻川	—	9/13	11/17	有	15	
2		長慶平	—	9/15	11/17	なし	-	
3		岩崎	—	9/13	11/17	有	27	
4		笹内川	—	9/7	11/15	なし	-	
5		入良川	—	9/13	11/17	なし	-	
6	鱒ヶ沢町	奥赤石林道	—	9/7	11/15	なし	-	
7		櫛石山登山口	—	9/7	11/6	なし	-	
8		二ツ森	緩衝地域	9/13	11/1	なし	-	
9	西目屋村	大秋	—	9/9	11/16	なし	-	
10		鬼川辺川	—	9/7	11/15	なし	-	
11-1		湯の沢川-1	—	9/9	11/4	なし	-	目撃情報をもと に 11/4 に移設
11-2		湯の沢川-2	—	11/4	11/22	なし	-	
12	八峰町	小入川	—	9/13	11/17	有	1	
13		真瀬川	—	9/13	11/17	なし	-	
14	能代市	小滝山林道	—	9/13	11/17	なし	-	
15	藤里町	寺沢川	—	9/13	11/17	なし	-	
16		梅内沢	—	9/13	11/17	有	4	
合計						4 地点	47 回	

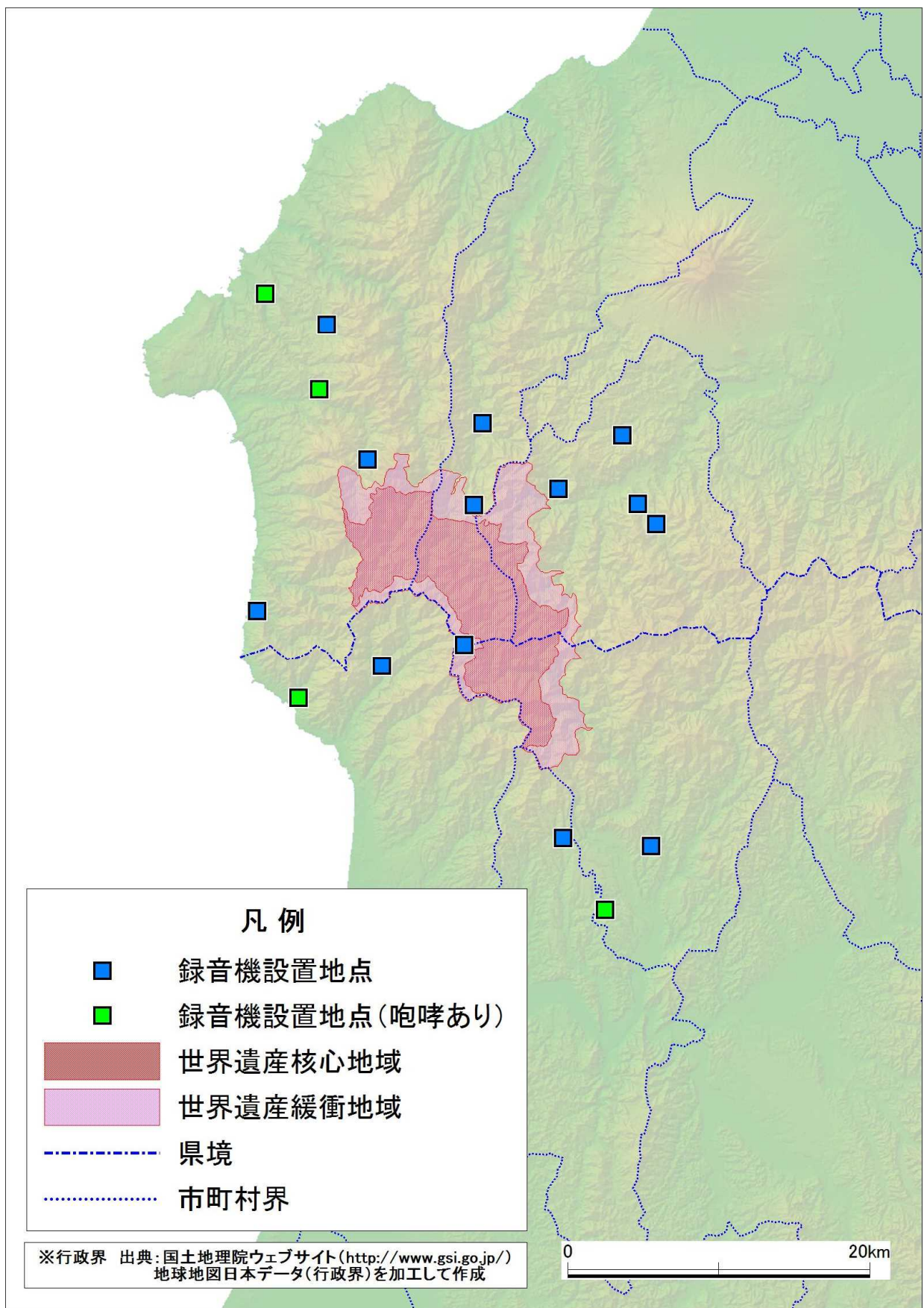


図6 録音機設置地点及び咆哮確認位置図

令和4年度におけるニホンジカ等の生息状況（令和4年4月～11月）

表1 青森県・秋田県におけるニホンジカ目撃情報
（各県自然保護課提供、令和4年11月11日現在）

	全域		白神山地周辺※	
	件数	頭数	件数	頭数
青森県	143 (334)	185 (428)	21 (28)	35 (30)
秋田県	76 (149)	94 (184)	14 (39)	17 (40)

（）内の数値はR3年度年間総数

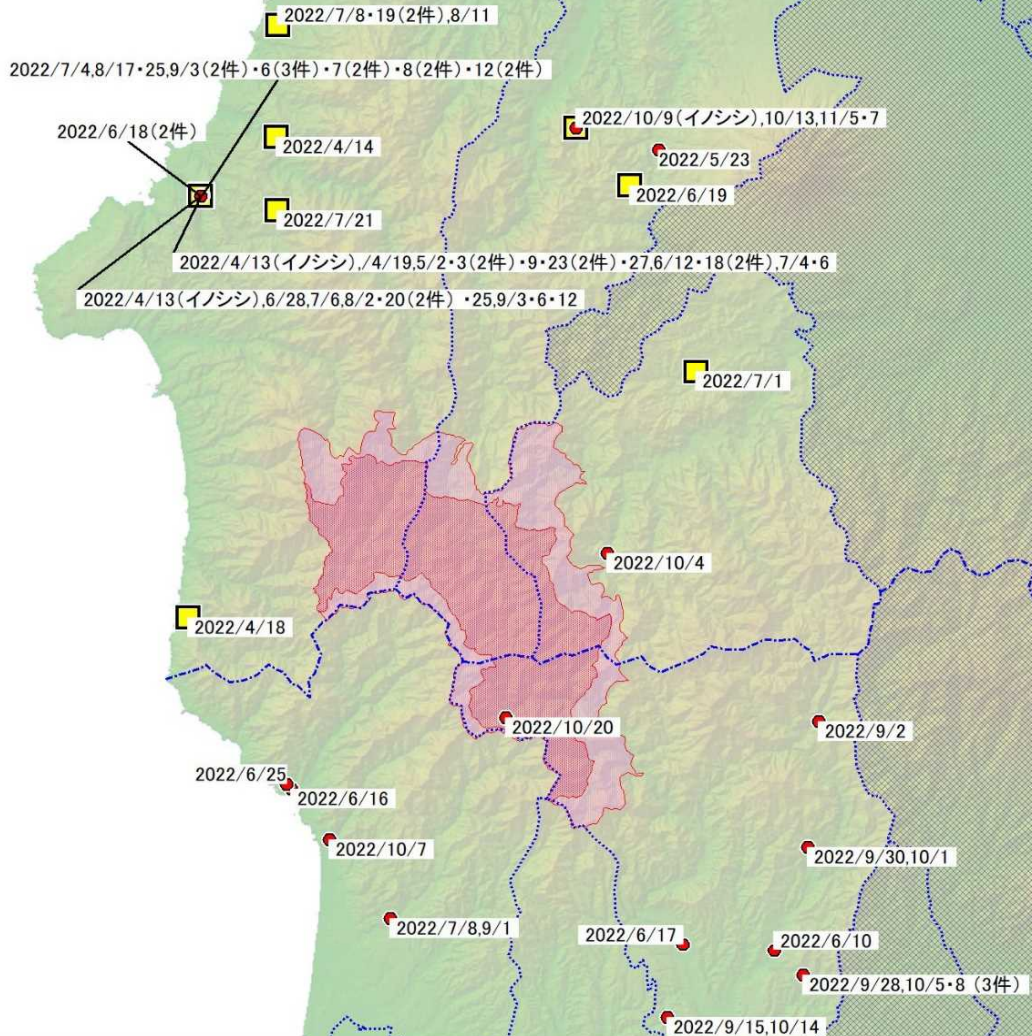
※白神山地周辺…青森県鱒ヶ沢町、西目屋村、深浦町、秋田県能代市、八峰町、藤里町の範囲

表2 写真・死体等を伴うニホンジカ及びイノシシの確認一覧

種類	捕獲目撃等	機関	日付	場所	数	性別
ニホンジカ	自動撮影カメラ	林野庁	4/19	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
	糞	林野庁	4/20	秋田県藤里町大字藤琴	1	不明
	自動撮影カメラ	林野庁	5/2	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	2	オス
		林野庁	5/3	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	3	オス
		林野庁	5/9	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
		林野庁	5/23	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
		林野庁	5/23	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
		林野庁	5/27	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
	携帯電話	林野庁	6/10	秋田県藤里町大字藤琴	1	メス
	自動撮影カメラ	林野庁	6/12	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
		林野庁	6/16	秋田県八峰町大字八森（民地）	1	オス
	携帯電話	林野庁	6/17	秋田県藤里町大字粕毛（民地）	1	メス
	自動撮影カメラ	林野庁	6/18	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	2	オス・不明
		林野庁	6/18	青森県深浦町大字吾妻川	2	不明
		林野庁	6/25	秋田県八峰町大字八森（民地）	1	オス
		林野庁	6/28	青森県深浦町大字吾妻川	1	オス
		林野庁	7/4	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
		林野庁	7/4	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	不明
		林野庁	7/6	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
		林野庁	7/6	青森県深浦町大字吾妻川	1	オス
	捕獲	秋田県	7/8	秋田県八峰町大字峰浜目名瀧字岩子	1	オス
	自動撮影カメラ	林野庁	8/2	青森県深浦町大字吾妻川	1	不明
		林野庁	8/17	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
		林野庁	8/20	青森県深浦町大字吾妻川	2	オス
		林野庁	8/25	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1	オス
		林野庁	8/25	青森県深浦町大字吾妻川	1	オス
捕獲	秋田県	9/1	秋田県八峰町大字峰浜目名瀧字岩子	1	オス	

ニホンジカ	自動撮影カメラ	林野庁	9/2	秋田県藤里町大字藤琴	2	オス・メス
		林野庁	9/3	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	2	オス
		林野庁	9/3	青森県深浦町大字吾妻川	2	オス
		林野庁	9/6	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	3	オス
		林野庁	9/6	青森県深浦町大字吾妻川	1	オス
		林野庁	9/7	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	3	オス
		林野庁	9/8	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	2	オス
		林野庁	9/12	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	2	オス
		林野庁	9/12	青森県深浦町大字吾妻川	1	オス
		環境省	9/15	秋田県藤里町粕毛	1	オス
		環境省	9/28	秋田県藤里町大字大沢	1	オス
		環境省	9/30	秋田県藤里町大字藤琴	1	オス
		環境省	10/1	秋田県藤里町大字藤琴	1	オス
		林野庁	10/4	青森県西目屋村大川	1	オス
		環境省	10/5	秋田県藤里町大字大沢	1	オス
イノシシ	ドライブレコーダ	秋田県	10/7	秋田県八峰町大字八森字塚の台	2	オス・メス
	自動撮影カメラ	環境省	10/8	秋田県藤里町大字大沢	1	オス
		環境省	10/8	秋田県藤里町大字大沢	1	オス
		環境省	10/8	秋田県藤里町大字大沢	1	オス
		環境省	10/13	青森県鯉ヶ沢町大字小森町	1	オス
		環境省	10/14	秋田県藤里町粕毛	1	オス
		林野庁	10/20	秋田県藤里町三蓋沢	1	オス
		環境省	11/5	青森県鯉ヶ沢町大字小森町	1	オス
		環境省	11/7	青森県鯉ヶ沢町大字小森町	1	オス
		自動撮影カメラ	林野庁	4/13	青森県深浦町大字吾妻川（民地）	1
林野庁			4/13	青森県深浦町大字吾妻川	1	不明
林野庁	4/14		青森県深浦町オサナメ沢	1	不明	
林野庁	4/18		青森県深浦町入良川下流	1	不明	
林野庁	6/19		青森県鯉ヶ沢町大字清水淵	1	不明	
林野庁	7/1		青森県西目屋村大字大秋川	1	不明	
林野庁	7/8		青森県深浦町風合瀬	1	不明	
林野庁	7/19		青森県深浦町風合瀬	2	不明	
林野庁	7/21		青森県深浦町長慶平北	1	オス	
林野庁	8/11		青森県深浦町風合瀬	1	オス	
環境省	10/9		青森県鯉ヶ沢町大字小森町	1	不明	

白神山地周辺におけるニホンジカ確認地点(令和4年11月11日現在)



凡例

- 2022年度ニホンジカ確認位置(62件)
- 2022年イノシシ確認位置(11件)
- 世界遺産核心地域
- 世界遺産緩衝地域
- 県境
- 市町村界
- 白神山地周辺以外の自治体エリア

※行政界 出典:国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/>)
地球地図日本データ(行政界)を加工して作成

令和4年度白神山地世界遺産地域及び周辺地域 入山者数調査について(結果報告)

令和5年3月 13 日(月)

東北地方環境事務所

国立公園課長 羽井佐 幸宏

担当:西目屋自然保護官事務所

総括自然保護官 齋藤 純一

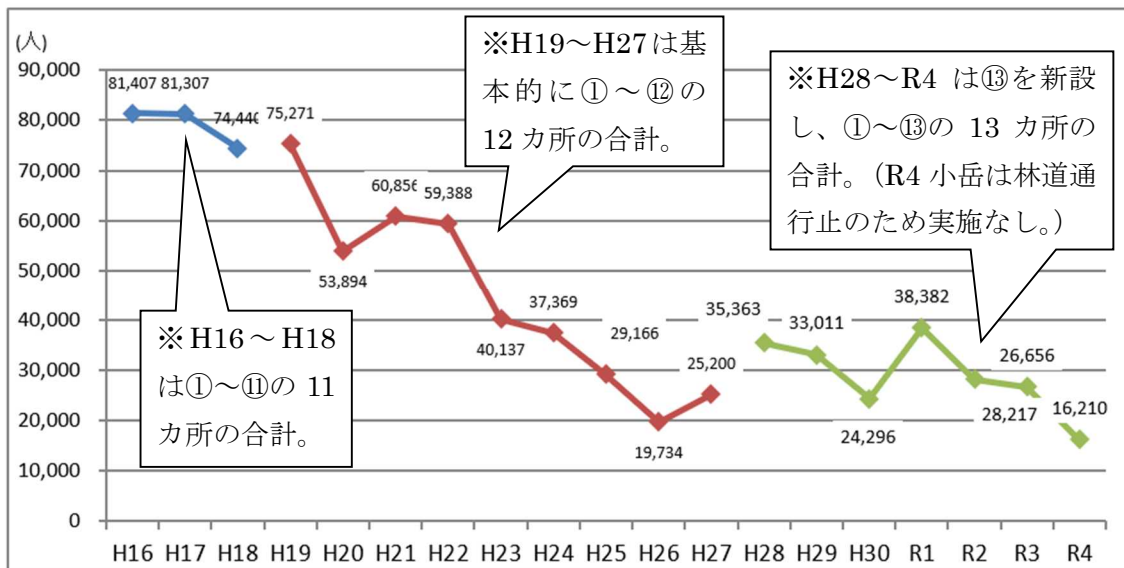
環境省では、平成 16 年度より白神山地世界遺産地域の環境保全対策の基礎データである入山者数を把握するため、白神山地世界遺産地域及び周辺地域の登山道入口等において赤外線式センサーによる自動計測を実施しています。

令和4年度分の調査結果を取りまとめましたのでお知らせします。

1.全体の入山者数

計測を実施した 12 地点(⑩小岳は粕毛林道通行止のため、今年度は実施せず。別添資料 1)における入山者数の合計は 16,210 人となり、昨年度の 26,656 人から 10,446 人減少しました(図1)。県外からの来訪者が多いブナ林、暗門の滝は、令和3年 12 月に発生した白神ライン砂子瀬ゲート付近の地滑りによる開通の遅れと、8月の大雨によるアクセス道損壊などの影響で、入山者が大幅に減少しました。一方、岳岱では、一時通行止期間があったものの 2,408 人と、昨年より 94 人の減少にとどまりました。今年度は、ほぼ全ての地点で減少傾向となりました。

図 1 白神山地世界遺産地域及び周辺地域への入山者数の推移



2.計測箇所毎の詳細

(1) 青森県側の入山者数

【暗門地区・大川】

いずれの地点でも減少し、⑬ブナ林散策道は 10,867 人、①暗門の滝は 305 人、②高倉森入口は 173 人となりました。⑫大川は、設置後まもなく大雨の影響で大川林道が崩落したため、バッテリーの交換が出来ず、電力不足のため計測されませんでした。①暗門の滝は、8月に歩道が損壊し、以降は開通することなくシーズン終了したため、平成 16 年度の計測開始以来、最少となりました。

【県道 28 号(通称:白神ライン)沿い】

白神ラインも大雨の影響で通行止めが続き、いずれの地点でも減少しました。③津軽峠は 237 人、④天狗峠は 24 人、⑤一ツ森峠は 29 人となりました。

【日本海側】

⑥崩山は 535 人でした。8月の大雨で出水し、カウンタが流失したため4月～7月までの計測となりました。⑦白神岳は 1,024 人でした。登山道へのアクセス道が崩落し、通行止めとなったため4月～9月までの計測となりました。

(2)秋田県側の入山者数

アクセス道路が通行止になった箇所では減少しました。⑨二ツ森は 536 人、⑩岳岱も昨年より 94 人減少し、2,408 人となりました。⑩小岳は、令和3年5月に発生した土砂崩れにより、粕毛林道が通行止となったため設置しておりません。

3.白神山地の観光入込数について(参考)

本調査は白神山地世界遺産地域の環境保全対策の基礎データ収集を目的に、世界遺産地域を中心としたエリアの入山者数を調査しているものであり、遺産地域周辺の観光施設等を含めた白神山地の観光入込数を示したものではありません。本調査結果については、白神山地世界遺産地域科学委員会に報告する等して、白神山地世界遺産地域の環境保全対策に活用いたします。

なお、白神山地の観光入込数については、青森県および秋田県がそれぞれ、青森県観光入込客統計および秋田県観光統計として取りまとめているので、そちらをご参照ください。

・青森県観光入込客統計(青森県HP内)

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kkokusai/kanko/kankoutoukei.html>

・秋田県観光統計(秋田県HP内)

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/9790>

【問い合わせ先】

環境省 東北地方環境事務所

西目屋自然保護官事務所 担当：齋藤 純一

TEL：0172-85-2622 FAX：0172-85-2635

令和3年度 自動計測機器設置箇所

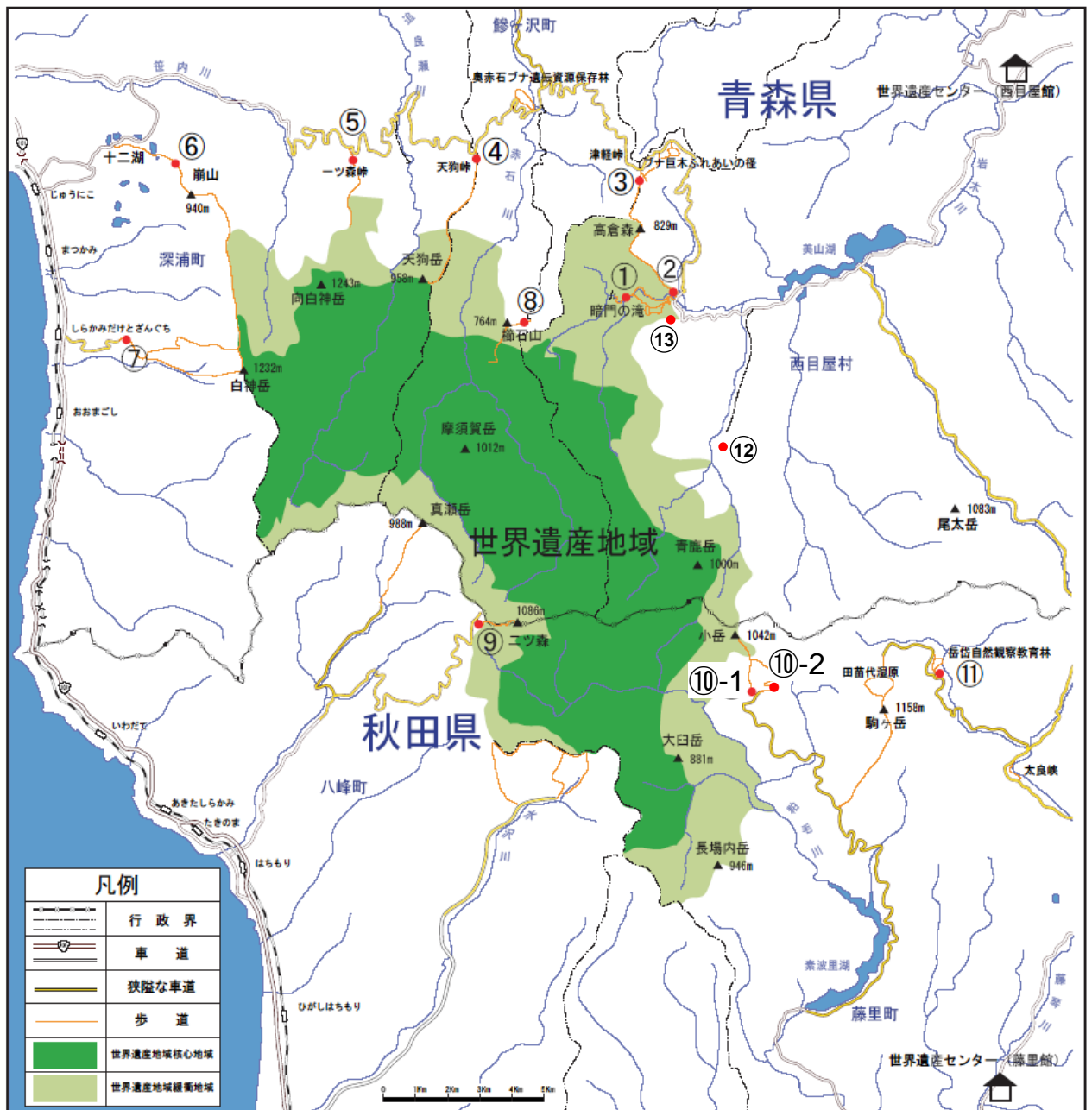
青森県内

- ①暗門の滝 (暗門の滝歩道)
- ②高倉森入口 (高倉森自然観察歩道)
- ③津軽峠 (高倉森自然観察歩道)
- ④天狗峠 (天狗岳登山道)
- ⑤一ツ森峠 (太夫峰・向白神岳登山道)
- ⑥崩山 (崩山・大峰岳・白神岳登山道)
- ⑦白神岳 (マテ山・白神岳登山道)
- ⑧櫛石山 (櫛石山歩道)
- ⑫大川 (大川)
- ⑬ブナ林散策道 (ブナ林散策道)

秋田県内

- ⑨ニツ森 (ニツ森登山道)
- ⑩-1小岳旧道 (小岳登山道旧道)
- ⑩-2小岳新道 (小岳登山道新道)
- ⑪岳岱 (岳岱自然観察路)

注:括弧内は計測対象の登山道・歩道



令和3年度 白神山地世界遺産地域及び周辺地域入山者数集計表

	① 暗門の滝	② 高倉森入口	③ 津軽峠	④ 天狗峠	⑤ 一ツ森峠	⑥ 崩山	⑦ 白神岳	⑧ 櫛石山	⑨ ニツ森	⑩ 小岳	⑪ 岳岱	⑫ 大川	(※5)⑬ ブナ林 散策道	合計(人)
4月		12				40	47						215	314
5月	0	58	3	12	0	199	124		(※3)	(※4) 3	130	27	1,197	1,753
6月	733	33	76	27	31	111	282	33	(※3)		318	34	873	2,551
7月	1,431	(※1) 3	88	(※2) 48	7	207	434	12	127		371	64	1,589	4,381
8月	1,578	(※1) 20	127	(※2) 21	10	218	310	32	150		393	70	2,466	5,395
9月	1,503	51	141	39	12	237	444	25	132		343	90	1,402	4,419
10月	1,372	54	167	43	29	238	432	50	314		947	90	2,953	6,689
11月	184	17	35	12	3	51	71	33	0			15	733	1,154
合計(人)	6,801	248	637	202	92	1,301	2,144	185	723	3	2,502	390	11,428	26,656
集計期間	6/1～11/7	4/17～11/14	5/28～11/14	5/28～11/14	5/29～11/14	4/15～11/15	4/15～11/15	6/19～11/5	7/10～10/31	5/14～5/17	5/21～10/31	5/8～11/14	4/23～11/14	
集計日数	160	212	171	171	170	215	215	140	114	4	164	191	206	

注 1) 表記されている数字は機器によって自動計測された数字であり、必ずしも実際の入山者数を表したのではない。

2) 自動計測機器は入山者数と下山者数を別々にカウントしており、表記の値は入山者のものである。

(※1) 【②高倉森】7月5日～8月11日：機器の不具合のため欠測した。そのため、本来の入山者数より数字が低くなっている。

(※2) 【④天狗峠】7月26日～8月28日：機器の不具合のため欠測した。そのため、併設の別機器による計測値を充当した。

(※3) 【⑨ニツ森】大雨に伴う道路修理のため、7/9まで通行止めとなった。

(※4) 【⑩小岳】5/13に設置、5/18より全期間通行止め。

(※5) 【⑬ブナ林散策道】平成30年度までは、計測条件の都合から下山者の値を掲載している(令和元年度からは設置場所の変更に伴い、入山者の値を掲載している)。

(参考) 令和2年度 白神山地世界遺産地域及び周辺地域入山者数集計表

	① 暗門の滝	② 高倉森入口	③ 津軽峠	④ 天狗峠	⑤ 一ツ森峠	⑥ 崩山	⑦ 白神岳	⑧ 櫛石山	⑨ ニツ森	(※2)⑩ 小岳	⑪ 岳岱	⑫ 大川	(※4)⑬ ブナ林 散策道	合計(人)
4月		23				7	17						59	106
5月		13	10	1	5	80	105		47		80	31	255	627
6月	719	15	41	21	5	(※1) 37	219	53	111	(※3) 51	218	30	423	1,943
7月	973	30	76	12	16	(※1) 2	407	24	86	(※3) 24	279	59	1,417	3,405
8月	1,785	66	111	22	8	174	405	44	128	(※3) 46	362	91	2,733	5,975
9月	1,743	46	171	34	6	135	472	61	137	33	339	94	2,173	5,444
10月	1,891	81	147	46	27	264	622	45	368	63	670	129	4,916	9,269
11月	154	14	15	4		41	32	23	11			33	1,121	1,448
合計(人)	7,265	288	571	140	67	740	2,279	250	888	217	1,948	467	13,097	28,217

(※1) 【⑥崩山】6月18日～7月30日：機器の不具合のため欠測した。そのため、本来の入山者数より数字が低く出ている。

(※2) 【⑩小岳】令和元年度より2つある登山道の入口に各々カウンタを設置して計測を行い、2台分の値を集計して入山者数とした。

(※3) 【⑩小岳】6月5日～6月22日、6月30日～8月25日：機器の不具合により期間の累計数のみ得られ、日別値は得られなかった。このため、累計数を日割りして日別の入山数とし、集計を行った。

(※4) 【⑬ブナ林散策道】平成30年度までは、計測条件の都合から下山者の値を掲載している(令和元年度からは設置場所の変更に伴い、入山者の値を掲載している)。

白神山地世界遺産地域及び周辺地域入山者数集計表（平成16年度～令和3年度）

年度	①暗門の滝		②高倉森入口		③津軽峠		④天狗峠		⑤一ツ森峠		⑥崩山		⑦白神岳	
	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数
平成16年度	57,355	159	309	163	2,125	163	919	163	135	163	1,208	164	3,750	164
平成17年度	※ 57,369	136	439	158	2,322	154	665	154	90	154	1,092	154	4,056	158
平成18年度	※ 53,360	131	396	154	1,839	154	616	140	142	140	※ 1,253	160	4,766	160
平成19年度	※ 52,323	154	469	164	2,383	164	※ 619	164	198	162	1,105	162	4,476	168
平成20年度	33,769	160	347	179	2,128	160	※ 588	152	119	152	969	182	※ 3,798	182
平成21年度	42,914	163	363	163	2,147	163	646	160	157	149	945	187	4,273	187
平成22年度	43,028	158	325	178	1,425	166	469	160	122	160	743	185	3,280	185
平成23年度	25,471	130	264	184	1,148	169	369	163	116	163	897	188	※ 3,132	188
平成24年度	23,336	105	252	178	1,331	160	325	145	85	145	905	178	※ 2,119	178
平成25年度	18,201	91	256	177	1,118	167	361	127	57	127	876	180	2,946	180
平成26年度	9,625	124	165	117	※ 337	111	※ 40	48	24	48	1,065	185	2,610	185
平成27年度	15,463	74	431	164	141	33	40	10	0	10	※ 995	156	2,742	181
平成28年度	※ 1,193	127	※ 141	104	1,209	157	204	101	32	105	1,018	175	2,465	175
平成29年度	1,175	116	310	183	1,032	161	95	161	15	40	1,602	194	2,535	194
平成30年度	5,491	137	※ 297	186	※ 662	154	160	154	51	48	※ 1,220	196	※ 1,402	196
令和元年度	8,342	137	368	206	919	169	216	169	72	169	1,587	217	2,693	217
令和2年度	7,265	166	288	211	571	159	140	158	67	158	※ 740	208	2,279	208
令和3年度	6,801	160	※ 248	212	637	171	202	171	92	170	1,301	215	2,144	215

年度	⑧樺石山		⑨二ツ森		⑩小岳		⑪岳岱		⑫大川		⑬ブナ林散策道		合計
	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数	集計日数	入山者数※	集計日数	
平成16年度	1,384	163	5,133	165	544	162	8,545	164					81,407
平成17年度	423	150	4,831	158	406	152	9,614	156					※ 81,307
平成18年度	557	141	4,053	151	320	137	7,138	150					※ 74,440
平成19年度	540	154	※ 3,532	158	※ 339	138	8,566	170	721	157			※ 75,271
平成20年度	414	154	3,800	161	619	161	6,496	173	847	179			※ 53,894
平成21年度	441	162	※ 2,710	159	※ 462	161	※ 5,133	164	665	153			※ 60,856
平成22年度	503	149	2,269	160	434	152	6,598	174	※ 192	89			※ 59,388
平成23年度	429	155	2,312	161	471	161	5,097	172	431	119			※ 40,137
平成24年度	266	140	※ 2,854	158	390	163	4,556	162	950	162			※ 37,369
平成25年度	260	120	3,488	154	80	65	948	44	575	158			29,166
平成26年度	109	46	4,386	159			746	34	627	166			※ 19,734
平成27年度	37	7	2,860	147			1,978	108	513	164			※ 25,200
平成28年度	201	97	2,393	163			1,342	81	423	173	24,742	155	※ 35,363
平成29年度	226	143	※ 1,296	160	268	137	※ 2,254	182	344	173	21,859	183	※ 33,011
平成30年度	283	147	※ 709	66	※ 258	137	※ 1,231	170	465	179	※ 12,067	186	※ 24,296
令和元年度	222	145	1,395	166	294	155	2,780	180	538	189	※ 18,956	201	※ 38,382
令和2年度	250	154	888	168	217	144	1,948	158	467	190	13,097	211	※ 28,217
令和3年度	185	140	723	114	3	4	2,502	164	390	191	11,428	206	※ 26,656

- 注 1) 表記の値は機器により自動計測された値であり、必ずしも入山者の実数を表したのではない。
2) 機器の不具合などにより、実際の入山者数より少ないことが明らかな数字には「※」を記した。
3) ⑩小岳では平成16年度から平成30年度までは二つの登山道が合流する地点より山頂側の1カ所で計測を行った。令和元年度からは二つの登山道の入口に各々機器を設置し、2台の計測結果を集計して入山者数とした。
4) ⑫大川は平成19年度から、⑬ブナ林散策道は平成28年度から新たに設置した。
5) 計測場所の追加などがあるため、合計値の単純比較はできない。
6) ⑬ブナ林散策道では、平成28年度～平成30年度の期間、設置状況の都合により下山者数を表記した。